様式第十号（第十四条関係）

Ｂ６判（淡青色）

牛の検査、注射薬浴、投薬証明手帳

用役		品種		性	
名号					
生年月日		毛色			
特徴		出生地			
所有者（管理者）				取得年月日	
氏名	住所				
個体識別番号					

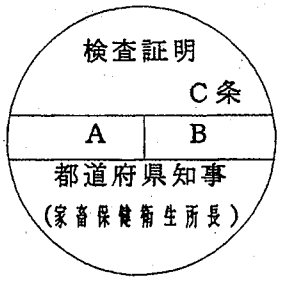
◎　この手帳取扱上の注意

1　この手帳は、家畜伝染病予防法第８条（第31条第２項において準用する場合を含む。）の規定により交付するものです。

2　家畜伝染病予防法第５条第１項、第６条第１項又は第31条第１項の規定により検査、注射、薬浴又は投薬を受けたときは、家畜防疫員にこの手帳を提出して必要な記入を受けてください。

3　この手帳の証明欄の記載要領は、次のとおりです。

(1)　ブルセラ病検査証明欄、結核病検査証明欄及びヨーネ病検査証明欄中

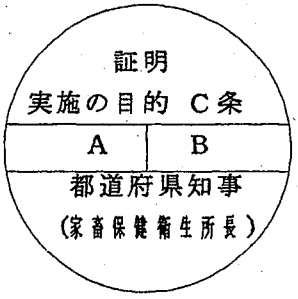


A欄は、検査年月日を示します。

B欄は、検査結果を示します。

C欄は、検査の根拠規定を示します。

(2)　検査、注射、薬浴、投薬証明欄中



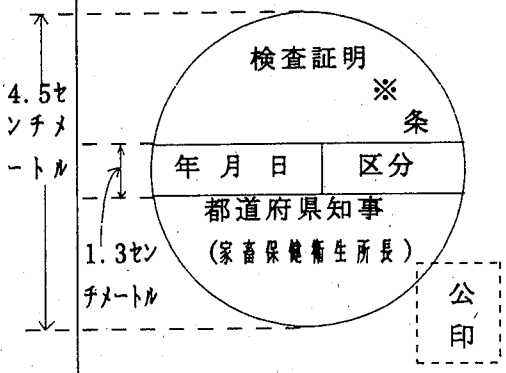
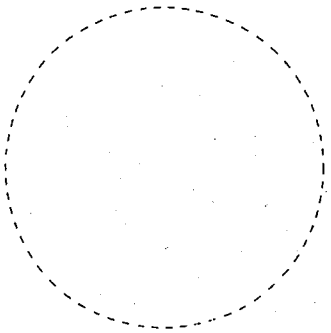
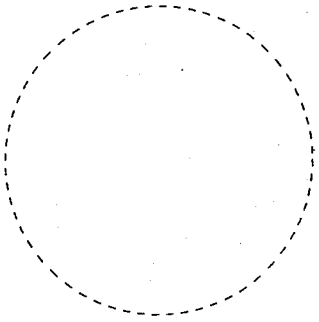
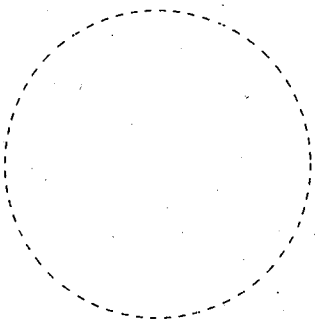
A欄は、検査、注射、薬浴、投薬の実施年月日を示します。

B欄は、検査、注射、薬浴又は投薬の区分及び検査の場合にあつてはその結果を示し、「健」は健康、「疑」は疑似患畜、「患」は患畜、「陰」は陰性、「陽」は陽性であることが検査の結果判明したことを示します。

C欄は、検査の根拠規定を示します。

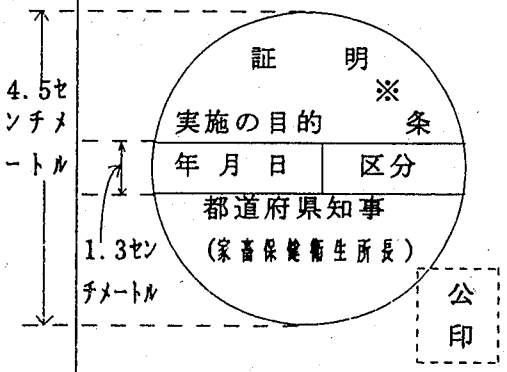
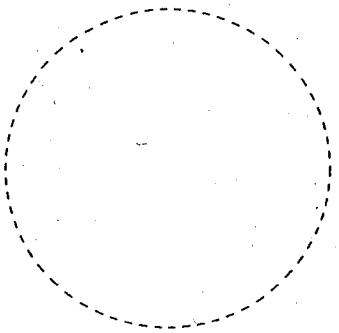
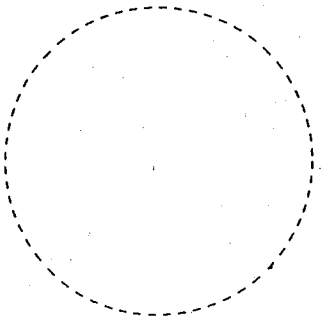
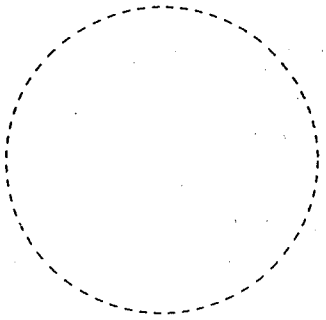
4　この牛を家畜市場、共進会、博覧会等に出場させる場合は、この手帳を携行してください。

5　この手帳は、牛とともに譲渡するようにしてください。

ブルセラ病検査証明欄	結核病検査証明欄
発行番号  	発行番号 
備考	備考
ヨーネ病検査証明欄	
発行番号 	発行番号 
備考	備考

注意　1　※の部分には、検査の根拠規定を記入すること。
2　年月日欄には、検査年月日を記入すること。
3　判定欄には、検査の結果に応じ、「健康」、「疑似患畜」、「患畜」の区分により記入すること。
4　備考欄には、その他必要な事項を記入すること。

検査、注射、薬浴、投薬証明欄

発行番号  	発行番号 
備考	備考
発行番号 	発行番号 
備考	備考

注意　1　※の部分には、検査、注射、薬浴、投薬の根拠規定を記入すること。
2　年月日欄には、検査、注射、薬浴、投薬の実施年月日を記入すること。
3　区分欄には、検査、注射、薬浴又は投薬の別に、それぞれ「検査」、「注射」、「薬浴」、「投薬」の区分により記入するとともに、検査の場合にあつてはその結果により健康であると認めるときは「健」、疑似患畜であると認めるときは「疑」、患畜であると認めるときは「患」、陰性であると認めるときは「陰」、陽性であると認めるときは、「陽」の区分により記入すること。
4　備考欄には、使用した医薬品の名称、使用量等を記入すること。

二

（黄色）

馬の検査、注射
薬浴、投薬証明手帳

用役		品種		性	
名号					
生年月日		毛色			
特徴		出生地			
所有者（管理者）				取得年月日	
氏名	住所				

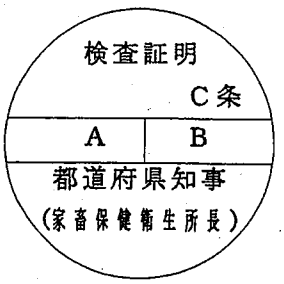
◎　この手帳取扱上の注意

1　この手帳は、家畜伝染病予防法第８条（第31条第２項において準用する場合を含む。）の規定により交付するものです。

2　家畜伝染病予防法第５条第１項、第６条第１項又は第31条第１項の規定により検査、注射、薬浴又は投薬を受けたときは、家畜防疫員にこの手帳を提出して必要な記入を受けてください。

3　この手帳の証明欄の記載要領は、次のとおりです。

(1)　馬伝染性貧血検査証明欄中

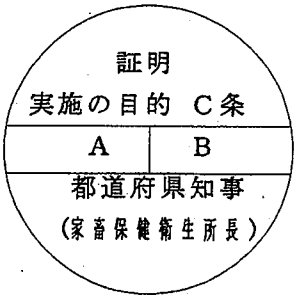


A欄は、検査年月日を示します。

B欄は、検査結果を示します。

C欄は、検査の根拠規定を示します。

(2)　検査、注射、薬浴、投薬証明欄中



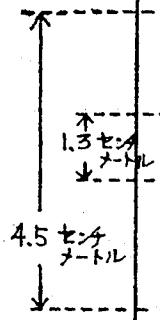
A欄は、検査、注射、薬浴、投薬の実施年月日を示します。

B欄は、検査、注射、薬浴又は投薬の区分及び検査の場合にあつてはその結果を示し、「健」は健康、「疑」は疑似患畜、「患」は患畜、「陰」は陰性、「陽」は陽性であることが検査の結果判明したことを示します。

C欄は、検査の根拠規定を示します。

4　この馬を家畜市場、共進会、博覧会等に出場させる場合は、この手帳を携行してください。

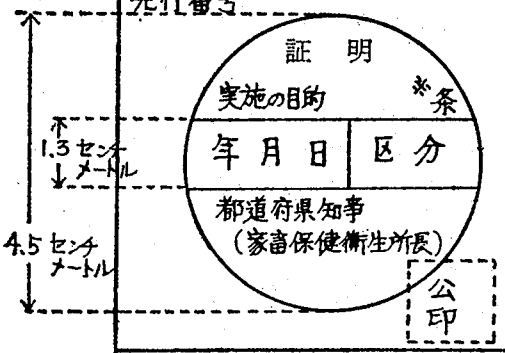
5　この手帳は、馬とともに譲渡するようにしてください。



馬伝染性貧血検査証明欄	馬伝染性貧血検査証明欄
発行番号 検査証明 ※条 年月日 判定 都道府県知事 （家畜保健衛生所長） 公印	発行番号
備考	備考
発行番号	発行番号
備考	備考

注意　1　※の部分には、検査の根拠規定を記入すること。
　　2　年月日欄には、検査年月日を記入すること。
　　3　判定欄には、検査の結果に応じ、「健康」、「疑似患畜」、「患畜」の区分により記入すること。
　　4　備考欄には、その他必要な事項を記入すること。

検査，注射，薬浴，投薬証明欄



発行番号	発行番号
備考	備考
発行番号	発行番号
備考	備考

注意 1　※の部分には、検査、注射、薬浴、投薬の根拠規定を記入すること。

2　年月日欄には、検査、注射、薬浴、投薬の実施年月日を記入すること。

3　区分欄には、検査、注射、薬浴又は投薬の別に、それぞれ「検査」、「注射」、「薬浴」、「投薬」の区分により記入するとともに、検査の場合にあつてはその結果により、健康であると認めるときは「健」、疑似悪畜であると認めるときは「疑」、悪畜であると認めるときは「悪」、陰性であると認めるときは「陰」、陽性であると認めるときは「陽」の区分により記入すること。

4　備考欄には、使用した医薬品の名称、使用量等を記入すること。